

10
OCTOBER

2019
VOL.16

Whisky Galore

[ウイスキーガロア]

特集

Irish Whiskey

アイリッシュ・ルネッサンス
その復興への道を探る

アイリッシュウイスキーカタログ全72本

ガロア的パブ巡り

スコッチ最前線

ブラッドノック/ガーヴァン

Man in the Moon



アイリッシュウイスキー「ジェムソン」はハイボール700円が人気。1日5食限定「牛カツサンド」1300円は衣に京都・オリエンタルペーカリーのパン粉を用い、歯ごたえのある食感に。本物のサクスをういたタップも。看板には「KYOTO-TOKYO」の文字。「ウイスキー検定」を受けた人が噂を聞き来店することも。(価格は税込み)

多 彩な飲食店が軒を連ね、知られる新橋の中心。賑やかな通りの一角に、シックなブルーを基調とした、欧州情緒あふれるパブが精彩を放っている。2016年の開店以来、本格派アイリッシュパブとして人気を博す「マンインザムーン」である。店内に入ると、現地のそれと同じ、ウッディなテーブルや椅子の数々。壁面のいたるところにギネスなど、酒造会社の販促パネルが配され、窓にはアイルランド国旗まで飾られている。外に見える、先ほどやってきた通りが急にダブリン市街に見えるほどの。

同店は、京都に拠点を構える酒類の卸販売会社が母体。数あるパブの形態のなかでも、気さくでアットホームなアイリッシュパブの雰囲気に魅せられたオーナーが直営店として京都に1号店を開き、5号店を初めて東京進出を果たした。運営体制の特色から、提供する酒類のラインナップは豊富かつ、

個性でもある。「ビールは国内外の銘柄をトランプで14種類。アイリッシュブランド、オハラズIPAなど希少なものも多く、好評です。ウイスキーは70種以上あり、ジェムソンは、ストレートからハイボールまで幅広く楽しめ、ウイスキー初心者にもお薦めです」と店長の山田好貴さんは話す。さらに同店は料理にも力を入れており、名物「牛カツサンド」はアルコールとの相性を考慮した、コクのある旨味が特徴だ。土地柄外国人客も多く、いかにもパブらしい華やきのなかで味わうウイスキーや料理は格別の一言に尽きる。

今月から開催される「パブの風物詩」ラグビーW杯は同店でも放映予定。スポーツ中継の夜は客の一体感もさらに高まり、アイリッシュパブの魅力が最高潮に達するという。仲間やパートナーと、またはふらりと一人で、迷わず「現地の夜」に飛び込むのが正解だ。

壁にはかつての新聞なども。アポロ11号による、人類初の月面着陸を報じる記事。



Irish Pub
マンインザムーン
東京・新橋店
東京都港区新橋3-15-4 TTK第2新橋ビル1F
☎03-6435-7172

営業時間：月～木 16:00～翌1:00
金～土 16:00～翌4:00
日・祝 15:00～24:00 無休
料金：ビール(レギュラー)700円(税込み)～
ウイスキー(ショット)700円(税込み)～
フィッシュ&チップス 1000円(税込み)～

東京屈指の飲屋街で
ダブリンの夜を満喫

スタッフのフィリップさんはドイツ人で、ムードメーカーのひとり。スタッフの約半数は外国籍で、店内は英語や日本語が陽気に飛び交う。